

(特非) 持続可能な環境共生林業を実現する自伐型林業推進協会

フロントランナー  
助成

2年目

知識の提供・  
普及啓発

## 新たな持続可能な 環境保全型「自伐型林業」の 推進基盤づくりと全国普及



相談会に集う約30人の会員(3月15日)

展開自治体  
の数

26自治体

展開グループ  
の数

70事業体

活動の全体目標に  
対する達成度

60%

### 課題

環境に負荷のかからない小規模・低投資で始められる「自伐型林業」の展開を支援し、疲弊する中山間地域の暮らしを再生する。

### 活動内容

自伐型林業を展開する人・グループの支援を行うための推進基盤づくりを行った。具体的には、基礎自治体へ自伐型林業の提案と研修、やりたい人への土地・技術コーディネートを担当してもらうよう働きかけ、実践者も増えた。また、自伐型林業の技術を教える人の発掘・育成を行った。やりたい人と講師を結びつけ、技術や作業フィールドを獲得できるよう手伝いをした。



熱海市で始まった  
自伐型林業研修(10月30日)

### 今後の課題

- 担い手育成のために、山林確保の仕組みを作りたい。
- 環境共生を客観的に証明する研究・調査活動を展開する。
- 寄付受付の強化。

### 成果と工夫した ポイント



#### 成果

28年度目標は達成し、26自治体が実際に市民に対するフォーラムや研修の開催、さらに自伐グループの支援を予算化した。活動する事業体(グループ)は約70事業体へのぼり、目標の40を大幅に上回った。

#### 工夫

広報活動を強化し、年間80件以上のホームページ発信と、大手メディア・専門誌などでの発信と取材対応を受け、約20件による番組・記事発表があった。